

鶴首夕照

大手夕照



夕景の紅葉の中に鶴首の西の矢倉ぞてりまさりける 兎笑

驚ける魚や大手の夕紅葉かざりとうつるうの首の堀 同

うの首の堤の紅葉てりそひて夕日のかげそまばゆかりける 面造

うの首の梢むらなく染にけり夕日まばゆく照る紅葉ば 花友

我影も夕日に長く見へにけり実に鶴首の名もしのびつゝ 春成

夕日かげさす鶴首の紅葉ばは水くざりつゝ錦してけり 若芝

三日月の堀にうつりて鶴首の夕日のかげそまばゆかりけり 梅雄

うの首や鳶の紅葉のくれないは夕日の色のそふるなりけり 陰行

しまつ鳥うの首を見渡せば秋の夕日をかつきけるかな 本也

うの首の松に夕日のはへあり津三日月ほりもほとをくして 陰行

鶴首に夕日まばわくてりそひて紅葉の樹々も錦とぞ見る 本也

峰高み夕日にてらすつた紅葉うすくれないに見ゆる鶴首 同

うの首や時雨はれゆく夕ばへに木々の紅葉のてりにける哉 一誠

見渡せばよそめ淋しく色くれてうの首ばかりてる夕日かな 系丸

うの首の梢むらなく梢して夕日まばゆく照りにけるかな 同

うの首の堤の紅葉照りそひてけしきばへある夕日影哉 同

八重かすみ三日月堀に立込て夕日の影も長き鶴首 鶴成